

EYE LINK

FREE PAPER

眼科医療の 地域向上を目指して

対談

大阪労災病院副院長／眼科部長

恵美 和幸

金沢大学医薬保健学域医学系視覚科学教授

杉山 和久

富山大学医学薬学研究部眼科学講座教授

林 篤志



これからの 眼科サージャリーについて

西日本随一ともいわれる年間6000件余りの手術件数。その実績をけん引するのが、大阪労災病院の副院長・眼科部長の恵美和幸先生だ。日本の網膜硝子体手術の先駆者でもある恵美先生と、金沢大学の杉山和久教授、富山大学の林篤志教授に、これからの眼科サージャリーについて語り合っていた。

(平成25年11月3日 於：横浜ベイホテル東急)



大阪労災病院副院長／眼科部長

恵美 和幸

金沢大学医薬保健学域医学系視覚科学教授

杉山 和久

富山大学医学薬学研究部眼科学講座教授

林 篤志



手術教育は、 まず見せて喚起する。 プロとしての情熱が 壁を打ち破る。



**眼科医育成から
年間約6000件
の手術件数へ**

林 ● 恵美先生は網膜硝子体がご専門で、大阪労災病院眼科を西日本随一にまで引き上げられました。私たちは、日ごろ若手医師の教育として眼科の手術をどう教えたらいいのか、手術の考え方をどういうふうに伝えたらいいか試行錯誤しているところですよ。きょうは先生の手術教育については非、お話を伺いたいと思っております。同時に、これからの勤務医はどういう役割を果たしていったらいいのかについても、ご意見をいただけたらと考えています。

チよりは手術で身を立てたいと考えていましたし、手術で患者さんを治すのは達成感があります。大阪労災病院に赴任当時、眼科医師は私を含めて4人。私以外は1年目、2年目、3年目の若い医師です。病院はトッポが変わると、カラーが変わると言われますが、それまで大阪労災病院は主に角膜炎が強かったのです。私の専門は網膜疾患で、当時は関連病院や開業医を含めて眼科の救急疾患が手薄になっていて、網膜を治療する医療機関が近所に少なかった。そういう分野をカバーしてくれる、または専門とする眼科医が少ないこともあって正直、地域の医療関係者からはウェルカムでした。そういう環境が、結果的に総合的な関係を築く上で大きな力になったと思います。

林 ● 現在、大阪労災病院の手術件数はどれくらいですか？

恵美 ● 6000件ちよつとです。

林 ● すごいですね。それを何人くらいの術者で手術されているのですか？

恵美 ● 今は医師14人体制です。最盛期は16人いました。私が手術をするときは一番若い医師を助手につけます。彼らが手術をする時は一つ上の人が助手につく。下が手術をする

ときは上の人が助手をする。隣りにいなくても周りにいてアドバイスする。経験の浅い人を、複数の人が常に教える関係ができています。私は「視せる」ことを手術の基本にしています。私のリズム、やり方を把握して覚えてもらう。私についた人がまた次の人たちに伝えていく。そういう関係を築きながら、手術は一番若い医師まで全員が行います。

手術は合理的で 必然性を視せる

杉山 ● 今から15〜20年前、日本でまだ硝子体手術があまり普及していないところから恵美先生はトップサージャンとして名前があがっていました。そのころ大学病院でも硝子体手術は進んでおらず、私がいた大学では後輩が恵美先生のところに見学に行き「硝子体の手術も、白内障の手術も凄いな」といつて帰ってきました。その後輩が大学に戻ってから硝子体手術のレベルが上がったといわれましました。先生は、地方大学のレベルアップにも大きく寄与されているわけです。私がお聞きしたいのは、若い医師への「手術教育」です。手術は誰もがうまいわけではないですし、素質



恵美 和幸 Kazuyuki Emi

大阪労災病院副院長／眼科部長

◎プロフィール

1977年 大阪大学医学部卒業
1978年 近畿大学医学部 助手
1982年 大阪大学医学部 助手
1985年 大阪大学医学部 講師
1986年 米国ミネソタ大学 眼科研究員
1990年 大阪労災病院 眼科部長
2001年 大阪大学医学部 臨床教授
2004年 勤労者感覚器研究 センター長
2008年 大阪労災病院 副院長

【専門分野】

網膜硝子体・白内障

【専門医・認定医】

医学博士、
日本眼科学会専門医、
日本眼科手術学会理事、
網膜硝子体学会理事

があるとも限りません。先生のところではどんな指導法や教育をなさっているのですか？

恵美 ●4人しかいないところは手取り足取りでしたが、医師が10人くらいになると無理です。手術はまず興味を持たせることです。その手段として手術を「見える」化しました。若

省くことが手術だと私は思います。しかし現実には、昔からやっているからとか、必然性のないものを続けている場合が案外ある。私はそうした根拠のない操作や手順を踏むことに納得がいなくて極力、合理化し、効率化して自分なりの手術を確立してきました。その典型例が白内障の

い医師が自分の目で見てイメージトレーニングをし、手術を本気でやりたいかどうか確認させる。その作業に半年から1年かけます。そういう環境づくりをすすめるなかで、手術をモニター化したのです。大阪労災病院に来て7〜8年目のころです。外来でも手術が視えるように、光ケールで手術室と外来をつなぎました。結果、外来で忙しい時でも、電話一本でモニターをチェックできますし、ナビゲーションを使えば指示もだせます。今は、病棟までモニターできるので、医師は自分の仕事をしながら気になる症例があればすぐに視ることも可能です。無駄なものをごん

手術だと思っています。だから器用、不器用というより「合理的で、なぜ必然性があるかを一つひとつの操作で考えなさい」と、若い人たちには教えています。

林 ●今のお話をうかがって、恵美先生が日本の網膜硝子体、あるいは白内障手術のレベルの向上に貢献された理由がわかる気がします。杉山先生の話が一例ですが、恵美先生は大阪労災病院に見学に来るたくさんの方に「すべてを視せる」ことで教えてこられた。恵美先生にとって当然でも、視せることで常に手術のクオリティを向上させ、新しいチャレンジをしていかないといけない。その姿を見てまた回りの人たちが学ぶ。そのやり方が、硝子体手術や白内障手術をレベルアップさせていったのではないかと思います。大学病院ではなかなかできないことではないかと思えます。

恵美 ●それはあるでしょうね。ある意味、垣根を越えていろんなことができるのは民間病院の強みといえるかもしれません。

硝子体手術はプロとしての「熱意」から

杉山 ●硝子体手術は、危険性もあるので誰でも可能なわけではありません。先生がおっしゃるように、白内障手術をマスターした段階で、どういう人に教えていったらいいのか、適性を見極めるにはどうしたらいい

杉山 和久 Kazuhisa Sugiyama

金沢大学医薬保健学域医学系
視覚科学教授



とお考えですか？

恵美 ●難しい判断ですね。本人の適性や本気度を含めて考えなくてはいけないですが、まずはプロとしての「熱意」があるかどうか。失明の危機は常に背負わなくてはいけないし、正直かなり辛い。患者さんとかかわりを含めてきちんと受け止めて、説明できる人でないと難しいでしょう。熱意があれば努力しますし、自分に足りないものは何かを考えます。前に進んでいるという気持ちを持ちながら組織やチームと一緒にミッションを遂行していく。そういう人が理想だと思います。

林 ●手術がうまくなるコツというか、壁に当たった時にどう乗り越えるかについてどんなことが大切だと思いますか？

恵美 ●眼科医になりたての頃は、教授から「右利きやったら左手でメシを食え」と言われました。手術は利き手じゃない手もうまく使えないといけないですし、落ち込んだときにどうリカバリーするか、切り替えられるかも大事です。私は人ができないことを何か身につけたら、人できない結果が得られるのではないかと常に思っています。人がやっていないことのなかに必然を見出せば、

それを自分の必然にしてしまえばいいと思います。

勤務医を律するのは トップの意志

林 ●これからの病院勤務医の在り方については、どういうことが大切だとお考えですか？

恵美 ●勤務医といってもいろんなタイプがあります。大学から派遣されて勉強のために働いている人もいれば、中堅で支えている勤務医もいる。

指導的な立場として外に発信しているトップ勤務医もいます。すべての勤務医を律するのは、私はトップだと思います。トップの意志や指導がしっかりしていれば下は良くなります。若い医師の未来のためには一回、

外に出たほうがいいとか、方針や考え方をしっかり伝え、若手医師は自分もトップの方針に参画している意識を持つことが大切だと思います。

杉山 ●同感です。大学もトップの方針一つで方向性が変わりますし、基幹病院であれば病院長の存在が大き

な影響をもちます。働きやすい環境をつくるときに手術や診療だけではなく、いい設備を整えたり、人材を育成することもトップの重要な判断です。大阪労災病院が実績を上げておられるのも、トップが素晴らしいからではないですか。

恵美 ●いやいや恐れ多いですよ。

林 ●お世辞でもなんでもなく、事実として病院のトップと、診療部長である恵美先生の考え方や方針が反映された結果だと、私も素直に思います。

杉山 ●北陸は富山、福井、石川の三県で医学系の大学が四大学あります。眼科の教授が若返ったこともあってうまく連携ができていると感じています。富山、福井、石川がお互いに協力しあって、大学の医局にかかわらず病診連携が進んでいます。それぞれのトップの方針がうまくかみ合っているからできることだと思います。

恵美 ●これからの眼科医療のモデルケースになるかもしれません。良きコンペティターとして、仲間としてお互いに成長できる。仲間意識と競争意識の両方がうまく機能しあえるのがこれからますます重要になっていくと思います。

林 篤志 Atsushi Hayashi

富山大学医学薬学研究部
眼科学講座教授





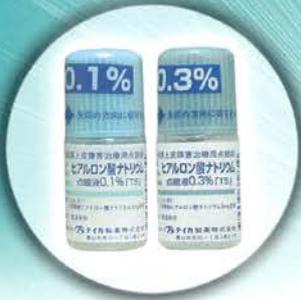
Trust and Safety

「TS」マークには信頼と安全の思いが込められています。

抗緑内障・高眼圧症点眼剤

ニプラジロール点眼液

ニプラノール点眼液 0.25%



角結膜上皮障害治療用点眼剤

精製ヒアルロン酸ナトリウム点眼液

ヒアルロン酸ナトリウム点眼液 0.1%・0.3%「TS」

TS **テイカ製薬株式会社**
Teika Pharmaceutical Co. Ltd.

〒930-0982 富山県富山市荒川1-3-27 TEL.076-431-1717 FAX.076-431-6707
<http://www.teika.co.jp> [資料請求先 テイカ製薬株式会社 学術課]



Woofy(ウーフィー)
テイカ製薬イメージキャラクター

MANI®

The Ultimate in Sharpness

究極の切味



〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8-3

お問い合わせ先【眼科営業課】 TEL 028-667-9911 FAX 028-667-6177

8-3 KIYOHARA INDUSTRIAL PARK, UTSUNOMIYA, TOCHIGI, 321-3231, JAPAN

Phone: +81286677565 Fax: +81286676177

MANI®
MANI, INC. マニー株式会社



診療のコツとテクニック

白内障手術時があると便利な器具

最近、白内障手術時に重宝している小物を紹介します。

1. Alcon INTREPID Polymer I/A Tips

先端がポリマーで出来ているディスポのI/Aチップです。ポリマー素材なので、後囊研磨の際に安心ですし、吸引孔が大きめなことに加えて灌流液がスリーブの横の穴だけから出るために吸引効率が良い、吸引孔が先端近くにあるため、手前の皮質が吸引しやすい、ディスポなので詰まっていることがない、などの利点があります。最初はI/A



図1



図2



図3

図1、2：MET-48 柴式排水器

図3、4：8-601-1 稲村ハイパードロコニューレ



図4

黒部市民病院 眼科

山下陽子

やました・ようこ



チップにディスポなんてもったいない、と思ったのですが、使い始めてからは元の金属製のチップには戻れなくなっています。

2. 柴式排水器

外眼角に引っかけるだけの排水器なのですが、毛細管現象とサイフォン現象で術野に溜まった水が流れ出るという原理だそうで、本当に速やかに水が排出されていきます。少し大きいので、ジャマになるかと思ったのですが、それほど気になりません。

3. 稲村氏ハイδροダイセクションカニューレ

27G鈍針でのハイδροダイセクションがうまくいかない時に使用しています。2ポートから角度がついて水がでるのがミソで、気持ちよく水が周ります。

生体レーザー共焦点顕微鏡を用いた角膜炎の診断

生体レーザー共焦点顕微鏡を用いると、角膜全層における細胞レベルの画像解析を非侵襲的に繰り返し行うことができます (in vivo biopsy)。解像度については数 μ mのものから判別でき、細菌は映りませんが、真菌やアカントアメーバシストは映ります。本装置を用いると、稀な角膜炎であるアカントアメーバ角膜炎とサイトメガロウイルス角膜炎において、特徴的な画像が得られるため、診断と治療効果の判定に役立ちます。あわせて、角膜上皮のアカントアメーバの検鏡・

培養、前房水のヘルペスウイルス属のPCR (保険適用外) などを行うことで、さらに診断精度が高まります。



図1

金沢大学眼科

横川英明

よこがわ・ひであき

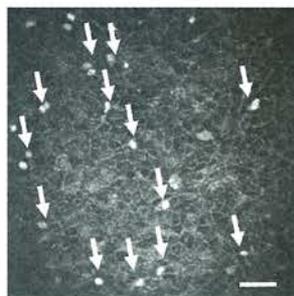


図2

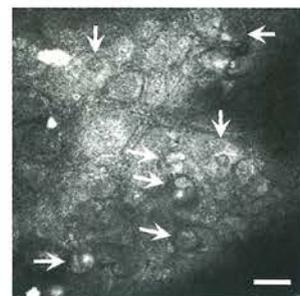


図3

図1：生体レーザー共焦点顕微鏡。Heidelberg Retina Tomograph 2 Rostock Cornea Module。

図2：アカントアメーバ角膜炎における共焦点画像。矢印は角膜上皮内の直径10~20 μ mの高輝度のアカントアメーバシスト。

図3：サイトメガロウイルス角膜炎における共焦点画像。矢印はサイトメガロウイルスに感染した内皮細胞 (Owl's eye cell)。

地域医療最前線



北陸地区には大学病院と共に地域眼科医療の担い手病院がある。特別号では地域の眼科医療において最前線で活躍されている医療施設の眼科医師に現在の診療状況についてお聞きした。

あさひ総合病院

〒939-0798 富山県下新川郡朝日町泊477番地
TEL.0765-83-1160



—現在の眼科外来スタッフ体制について？

医師は眼科診療部長の渡辺このみと、眼科部長の渡辺一彦先生です。また富山大学の林教授もほぼ毎月これ、診療や手術をしていただいております。常勤の視能訓練士は3名（1名は育休中、1名は産休中）ですが、4月よりもう1名増員の予定です。看護師は5名、その他クラーク2名を含めて事務担当者がプロック受付に7名います。産休・育休で不足している視能訓練士を補うべく、優秀なスタッフ達です。

—外来数、治療実績について？

外来数は1日平均約120名、昨年の手術件数は約650件でした。内訳はやはり白内障が多いの

ですが、その他硝子体手術、涙道手術、斜視手術など多岐にわたっています。また、涙道手術では必要に応じて時には耳鼻科の先生と一緒に手術を行なっています。

—患者さんの様子や特徴について？

新川地区を中心に東は新潟県市振からも患者様はこられますが、やはりどうしても高齢者が多く、認知症や歩行困難、視力不良な方ももちろんですが難聴の方なども多く見られ、これらの方々が安全に診察や手術を受けられるように工夫しています。ですが最近少しずつ若い人も増えてきたように思われます。

—アピールポイントとは？

多岐の疾患に対応していることと、今では利用回数も激減しましたがいち早く光線力学療法を取り入れたり、抗血管内皮増殖因子療法に用いる硝子体注射の採用を新薬発売と同時に起こったり、出来る限り最新で最善の診療を心掛けていくことです。また、スタッフ一同患者様に「寄り添う」優しい眼科を心がけており、患者様の楽しい人生の一助となれるよう日夜努力しています。

—現在までの診療で思い出のあるエピソード等がありますか？

40歳代の上斜視のどちらかというとうつむき加減の男性患者さま



部長
渡辺このみ
わたなべ・このみ
【専門分野】
斜視



部長
渡辺一彦
わたなべ・かずひこ
【専門分野】
白内障、緑内障、網膜硝子体、涙道

に斜視手術を行いました。その結果眼位も眼性斜頸も改善し「人生明るくなった」と言われ、私はとてもうれしく思いました。疾患だけの治療にとどまらず患者さまの心まで改善できて良かったと思えました。



患者さんの笑顔と健康を願って・・・

新薬開発の先に見えるもの・・・
私たちは考えています、
患者さんの笑顔と喜びを。

「あなたに笑顔」科研製薬の願いです。
科研製薬株式会社
東京都文京区本駒込二丁目28番8号
<http://www.kaken.co.jp>



眼科手術補助剤、硝子体内注用副腎皮質ホルモン剤 <トリアムシノロンアセトニド>製剤
処方せん医薬品（注意 - 医師等の処方せんにより使用すること） **薬価基準収載**

マキュエイド® 硝子体内注用40mg
MaQaid® intravitreal injection 40mg

製造販売元 **わかもと製薬株式会社**
〒103-8330 東京都中央区日本橋本町2丁目1番6号

本剤の「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等の詳細につきましては製品添付文書をご参照下さい。

※資料請求先 わかもと製薬株式会社 医薬学術部

医療機関の新規開業から事業継承まで

新規開業
コンサル
ティング

- 診療圏分析
- 金融機関との
打ち合わせ

医療法人
制度
コンサル
ティング

- 新規設立
- 基金拠出型
への移行

スタッフ
教育

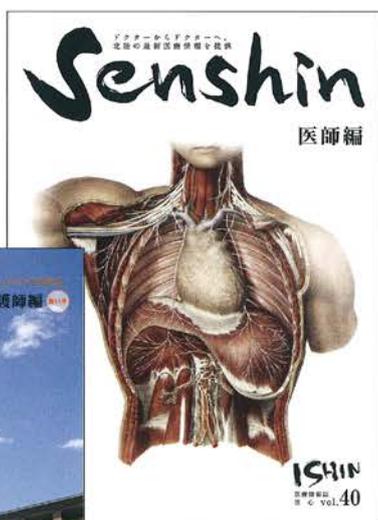
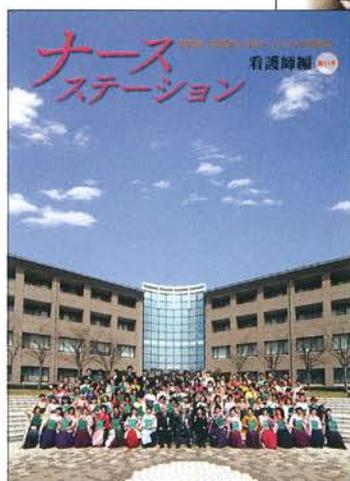
介護事業
コンサル
ティング

- サービス付き
高齢者向け
住宅等の新設



島経営グループ
株式会社メディカ・コンサルティング

〒920-0003 石川県金沢市疋田1丁目33番地
[TEL]076-252-0162 [FAX]076-251-5423
<http://www.mediciconsulting.co.jp>



- ・ ホームページ制作
- ・ 記念誌／パンフレット
- ・ 広報誌／診療案内
- ・ 情報誌の発行
- ・ 各種映像の制作及び編集

制作に関わる取材及び撮影

MEDICAL ART

株式会社 メディカルアート

本社
〒921-8027 金沢市神田2-1-61
TEL: 076-242-6663 FAX: 076-242-6671
E-mail: info@medicalart.jp

大学事業部

金沢店 (金沢大学病院内) 〒920-0934 金沢市宝町13番1号
TEL: 076-234-6178 FAX: 076-234-6179 E-mail: nj-magk@io.ocn.ne.jp
信州店 (信州大学病院内) 〒390-0802 松本市旭3丁目1番1号
TEL: 0263-37-5280 FAX: 0263-37-5278 E-mail: nj-shin@crocus.ocn.ne.jp

講演会スケジュール(2014年2月～)

日程	会名	場所	時間	演者
4月27日(日)	第333回金沢眼科集談会	金沢大学附属病院 宝ホール	13:00～16:00	清水 弘一 先生(群馬大学) 星 最智 先生(藤枝市立病院)
10月4日(土)	第8回北陸オプサルミックフォーラム	ANAクラウンプラザホテル金沢	17:30～20:30	山本 哲也 先生(岐阜大学) 石橋 達朗 先生(九州大学)
10月12日(日)	第5回石川黄斑疾患講演会	金沢エクセルホテル東急 5F ボールルーム	16:00～20:00	De Jong 先生(アムステルダム大学) 広瀬 竜夫 先生(ハーバード医科大学)
12月21日(日)	第334回金沢眼科集談会	金沢ニューグランドホテル	13:00～16:00	高野 繁 先生(高野眼科医院)

日程	会名	場所	時間	演者
2月22日(土)	第23回とやま眼科学術講演会	ホテルグランテラス富山	18:00～21:00	村田 敏規 先生(信州大学) 鈴木 崇 先生(愛媛大学)
3月15日(土)	第24回とやま眼科学術講演会	ホテルグランテラス富山	18:00～21:00	鈴木 茂伸 先生(国立がん研究センター中央病院) 高橋 浩 先生(日本医科大学)
4月26日(土)	第25回とやま眼科学術講演会	ニューオータニ高岡	18:00～21:00	東條 直貴 先生(富山大学) 鈴間 潔 先生(長崎大学) 飯島 裕幸 先生(山梨大学)
5月17日(土)	第26回とやま眼科学術講演会	ホテルグランテラス富山	18:00～21:00	近藤 寛之 先生(産業医科大学) 根岸 一乃 先生(慶応義塾大学)
6月14日(土)	東海北陸ブロック講習会	富山国際会議場(会議室201・202)	17:30～20:30	林 篤志 先生(富山大学) 横井 則彦 先生(京都府立医科大学)
6月29日(日)	第70回富山眼科集談会	富山国際会議場(会議室203・204)	13:00～16:30	木下 茂 先生(京都府立医科大学)
9月23日(火・祝)	第98回富山大学眼科臨床カンファレンス	富山市医師会健康管理センター(4階ホール)	17:00～19:00	佐々木 次壽 先生(佐々木眼科)
11月24日(月・祝)	第71回富山眼科集談会	富山国際会議場(メインホール)	13:00～16:30	東 範行 先生(国立成育医療研究センター)

日程	会名	場所	時間	演者
2月1日(土)	福井県眼科集談会	福井商工会議所	18:00～21:00	天野 史郎 先生(東京大学)
3月2日(日)	第19回北陸眼疾患シンポジウム	福井商工会議所	14:30～17:00	吉田 茂生 先生(九州大学) 加治 優一 先生(筑波大学) 鈴木 康之 先生(東海大学八王子病院)
8月30日(土)	福井県眼科集談会	福井商工会議所	18:00～21:00	小泉 範子 先生(同志社大学)



抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤 薬価基準収載

レミケード®点滴静注用100

REMICADE® for LV. Infusion 100 (インフリキシマブ(遺伝子組換え)製剤)
生物由来製品 | 劇薬 | 処方せん医薬品 | (注意: 医師等の処方せんにより使用すること)

※ 効能・効果、用法・用量、警告、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元(資料請求先)
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区北浜2-6-18

2012年9月作成

新薬で、未来をひらく。



MSD

MSD株式会社 www.msd.co.jp

最新のテクノロジーと熟練のクラフトマンシップがドクターの要求にお応えします。

株式会社 **エムイーテクニカ** 本社 03-5395-4588 大阪 06-6479-1707
 札幌 011-792-6522 福岡 092-432-3740

<http://www.metecnica.co.jp/>



Duckworth & Kent Ltd.



眼科用VEGFTM阻害剤 薬価基準収載

ルセンティス®硝子体内注射液

2.3mg/0.23mL
(ヒト化抗VEGFモノクローナル抗体Fab断片)

【劇薬】 処方せん医薬品 | 注薬一医師等の処方せんにより使用すること

LUCENTIS® ラニビズマブ(遺伝子組換え)硝子体内注射液

注1) VEGF: vascular endothelial growth factor (血管内皮増殖因子)

NOVARTIS **Alcon**
a Novartis company

効能・効果、用法・用量、禁忌、使用上の注意については、製品添付文書をご覧ください。

製造販売元(資料請求先) **ノバルティス ファーマ株式会社** 0120-003-293
東京都港区西麻布4-17-30 〒106-8618 www.novartis.co.jp

提携先 **日本アルコン株式会社**
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-7

アイリンク コラム 眼科医を志して

富山大学医学薬学研究所
眼科学講座教授
林 篤志



② 関連病院時代

大学病院で1年間の研修後、私は4年間で3か所の関連病院に勤務し、大学の医員になりました。関連病院の良さは、少人数なので、自分の役割をしっかりと持て、多くの症例を責任をもって治療できることだと思います。眼科医の基礎は入局後4-5年ぐらいで形成されます。私は卒後2年目から愛媛県の松山赤十字病院で2年間お世話になりました。幸い、部長先生はじめベテランの先生方が面倒をよくみて下さり、自分としてはもがき苦しみがらですが、白内障や緑内障手術などができるようになりました。また、この時期に網膜硝子体の臨床と研究をしていくことを決めました。よく、同期の間では、白内障を200件したとか自慢する

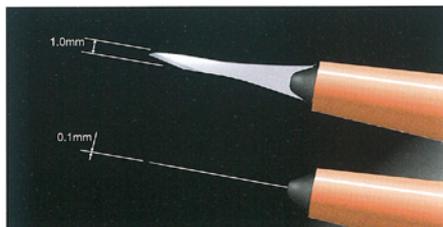
人がいましたが、入局後3年間ぐらいの手術件数はその後の指標に全くならないことは明らかです。それよりも自分の手術や治療を受けてくれた患者さんに感謝の気持ちをもって丁寧に接していくことが最も重要です。この感謝の気持ちこそがその後の医師の力量を伸ばす原動力になるからです。



大阪大学網膜グループ(中国からの先生と一緒に)右から日下、林、田野、中国3名、大井、トルコからの留学生、瓶井(敬称略)

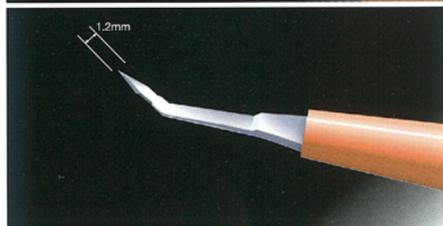
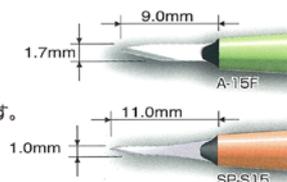


KAI マイクロサージェリー ナイフ MICROSURGERY KNIVES STERILE • STAINLESS STEEL • SINGLE USE



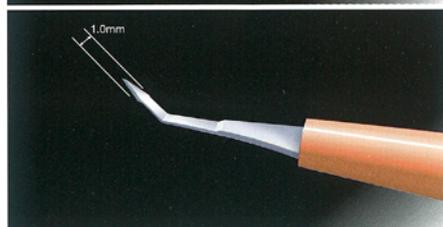
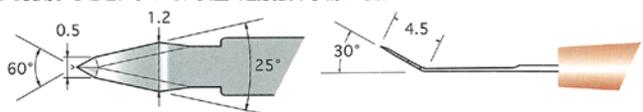
サイドポートナイフ ストレート

- ・ストレートナイフの刃幅を1.0mmとすることで、ストレートナイフ刺入の深さでサイドポートのサイズが不安定になるという問題を解消。
- ・常に一定の大きさの創口を作成でき、手術の質の向上につながります。
- ・ナイフの刃付け部分が短くなったことで手術の安全性が高まっています。



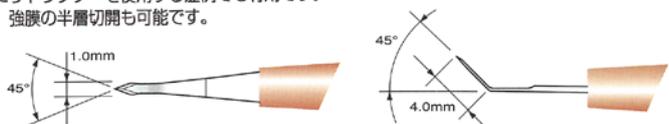
サイドポートナイフ トラペゾイド

- ・短い刺入距離で理想的な台形の創口が作成可能です。
- ・浅前方であっても前囊や虹彩を傷つける恐れが少なく、また還流液のリーク量を減少させることができます。
- ・KKMナイフとあわせて使用することによって、安全で低侵襲な手術が可能になります。



サイドポートナイフ ユーティリティー

- ・1.0mm幅で十分な剛性を持たせることにより、刺入もスムーズであり安定した幅のサイドポートが作成可能です。
- ・曲がりがついているため鼻側からのサイドポート作成も容易です。
- ・小瞳孔の患者様にリトラクターを使用する症例でも有用です。
- ・コシが強いので、強膜の半層切開も可能です。



製造販売元

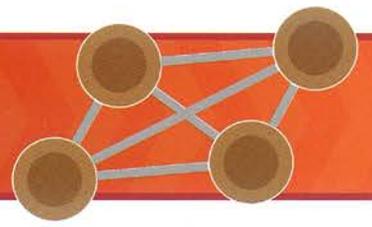
カイ インダストリーズ株式会社
国内営業部 医療器

〒501-3992 岐阜県関市小屋名1110
Phone (0575) 28-6600 Fax (0575) 28-6611
http://www.kai-ind.co.jp

販売名: マイクロサージェリーナイフ
医療機器認証番号: 219ABBZX00200000

PICK UP

北陸4大学交流会が開催される



金沢大学眼科学教室
杉山 和久

平成25年12月15日(日)金沢ニューグランドホテルに行われた金沢眼科集談会懇親会場において北陸4大学交流会を開催させて頂きました。

今回の交流会では、北陸4大学の各教授がこの金沢の交流会に参席されお酒も少し入り和やかな雰囲気の中、各大学の医局紹介、各先生お一人お一人の自己紹介が行われました。

各先生の専門分野、趣味などお話しされ各大学の眼科医の情報共有を高めることができました。

近くにいるけど知らないという縦割りでなく「お互いを知る」から始まる今後の「大学連携」…北陸の眼科医療に素晴らしい大学連携が今から始まります。

皆様のご協力とご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。



杉山教授 6名の新しい入局者 教育重視に舵を切る



林教授 6年間で右肩上がり、今後も富山の医療を担っていく



稲谷教授 モットーはあまり頑張らなくスマートに、平均年齢33歳の医局



佐々木教授 来年のタンザニア疫学調査参加者募集中

The Road to an Ophthalmologist 眼科医を目指して

研修医手記

眼科初期臨床研修を選択したきっかけは？

私が学生の6年生だった時に眼科医になることを決意いたしました。

眼科医のなると決めていたのでより長く眼科研修をしようと思いい初期臨床研修期間の11ヶ月を眼科研修に当てました。

現在どのような研修期間を過ごされていますか？

入院患者の担当、手術助手、外来での診察、検査などの仕事に日々を行っています。

うれしく、頑張る楽しさを感じることがありますか？

見え方がよくなって患者さんが喜んでいたり時や、感謝の言葉をいただける時うれしく感じます。仕事が重なった時などは体が二つあればいいのと思いい、苦勞を感じます。

今頑張っている事は？

経験した症例に関連する事柄を一つ一つ勉強し、正確な知識をつけていきたいです。

今後目指すポイントは？

患者さんに信頼される眼科医になりたいです。



PROFILE
大塚光哉
おおつか・みつや
富山大学眼科